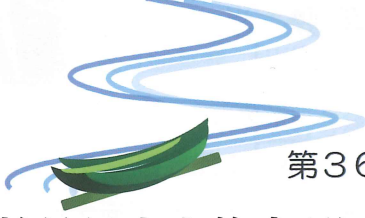


ささぶね

～母校と共に歩む同窓会～



第36号

竹早教員保育士養成所同窓会



未来につながる架け橋に

会長 清水 道代

新型コロナウイルスの収束が見通せない中ですが、同窓会員の皆様におかれましては、お健やかに過ごされますことを心より願っております。

この春、同窓会は92名の新会員をお迎え致しました。昨年度は直接お渡しできなかった入会のご案内やお祝いの記念品を対面でお渡しできましたことは本当に喜ばしく希望を感じることができました。しかし、新入会員数は、入学者の減少に伴い年々減少傾向にあります。同窓会も入学者の減少を重く受け止め、学生募集にも様々な方向から貢献していきたいと考えているところです。

さて、コロナ禍の過去2年間、同窓会の事業も殆どが縮小、中止せざるを得ませんでした。今年度は安全に配慮しつつ、少しでも活動の範囲を広げていければと思っております。その試みの一つとして、夏季研修会の形を少し変え、音を楽しむ演奏会を現在企画しております。三密を避け会員同士の心豊かなつながりを感じるひと時になればと願っております。

同窓会は活動を開始してからまもなく85年目を迎えます。母校と共に歩む同窓会は、歴史と伝統、新たな視点を持ちつつ、卒業生、在校生を繋ぐ事業を展開して参りました。今後も幼児教育、保育、福祉の発展を願い歩みを止めることなく尽力致します。引き続き会員の皆様方のご支援とご協力を宜しく願い申し上げます。

【維持会費の報告とお願い】

同窓会を発展させる大きな原動力です。

令和3年度は会員の温かいお心に支えられて、146名のご協力をいただきました。おかげ様でささぶね発行への協力など事業を展開することができました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

維持会費 一口1,000円とし、一口以上何口からでも結構です。

納入方法 ① 同封振込取扱票で郵便局から振り込む

② 下記の口座に振り込む

ゆうちょ銀行 〇一九(当)106884

卒業年は必ず氏名の後に入力ください

締切日 令和5年3月末

【学生募集(令和5年度)への協力】

母校の学生募集に協力しましょう。お知り合いに「幼稚園教諭・保育士」になりたい方はいらっしゃいませんか。ぜひ、ご紹介ください。



～竹早の教務室から～

竹早教員保育士養成所 教員 小川貴代子(H8卒)

令和4年3月、卒業生92名は、保育の道への第一歩を歩み出しました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった厳しい状況の中にあっても、夢に向かってひた向きに学ぶ学生の姿は、未来を担う子どもたちに向き合っていく保育者としての姿を想像させる立派なものでした。これから先、あらゆる困難に出会っても、「立ち向かい、歩みを止めることなく」保育の道を力強く進んでいくことと確信しています。

令和4年度は、授業も全て対面で行い、クラブ活動も新たな形で行うなど、学校に活気が戻ってきました。新入生歓迎会の行事もオンラインと対面の良いところを發揮しながら、新入生の入学をお祝いし歓迎することができました。5月の御殿場市での宿泊研修では、事前に十分内容を吟味し対策を考え、無事に2泊3日の予定を全て行うことができたことは、大きな成果だったと思います。

今年度も本校の建学の精神である「誠実にして、有為な幼稚園教員・保育士を養成する」との想いを胸に、学生と共に前に進んでいきます。

なんか おかしい

学校法人竹早学園

理事長 吉野 尚也



明治21年に竹早が開校して134年目、その間明治27年日清戦争、明治37年日露戦争、大正3年第1次世界大戦、昭和6年満州事変、昭和12年日中戦争、昭和14年第2次世界大戦、昭和16年太平洋戦争、真珠湾攻撃、対米英宣戦布告…と、かつて米・英をはじめ世界中の国々を敵に回して侵攻し続けた日本が広島、長崎の原爆投下によって昭和20年8月無条件降伏、その敗戦から77年を経た今、ロシアのウクライナ侵攻を米国と共に避難する今の日本。

5歳で敗戦を迎え、朝鮮の小さな漁港・木浦から日本海を3艘のイワシ船で漕ぎ出しソ連が流した大量の機雷を避けながらも2艘が爆破、残る一艘で唐津に漂着、瀬戸内海を経て尾道に上陸、大阪まで2百キロ余を裸足で歩き、貨物列車で父の郷里新潟に辿り着いた幼児体験をもつ一人として、今の日本の立ち位置は「なんか、おかしい」。

豊かな学校生活に向けて

竹早教員保育士養成所

所長 齊藤 光一



平成4年度に入り、新型コロナウイルス感染症の影響は受けていますが、4月当初から対面授業を行い、クラス単位の新生歓迎会も実施することができました。また、クラブ活動も学年単位で活動する形態で再開しました。2年間中止としていた1年生の宿泊研修も再開することができました。

授業、行事、クラブ活動は、本校の三本柱とも言える大切な取り組みです。コロナ前とは形態が異なりますが、学生生活を豊かなものにする取り組みをこれからも最大限追求していきたいと考えています。

今後とも、同窓会の皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



【新理事紹介】はじめまして

木村 翼 (令和4年3月卒)

コロナ禍で、思っていた竹早での学生生活を送ることができず、楽しみにしていた行事は中止になってしまい、授業も対面授業ではなく、ほとんどがオンライン授業になり、新しいことに取り組んだ2年間でしたが、先生方や素敵な友達と出会えて、たくさんのことを学び、知識を得ることができて、あっという間に卒業を迎えてしまいました。同窓会の理事としてのやるべき事をきちんとこなせるようにしたいです。

竹早教員保育士養成所で学んだたくさんのことを忘れずに、実際に保育の現場に活かし、素敵な保育者になれるように頑張ります。

神田 真緒 (令和4年3月卒)

私は、この学校を卒業するまでの2年間、自分の夢である保育者について学んできました。コロナ禍ということもあり、1年生の時はあまり対面授業がなく、オンライン授業がほとんどだったのでグループワーク等のクラスの仲間と行う活動ができませんでした。2年生になり、少しコロナも収まってビデオ発表という形にはなりましたが、保育研究発表会で大きな活動ができて、とても良い思い出になりました。あまり竹早で大きな活動は行えませんでした。それも思い出にしながら就職先の幼稚園では子ども達に沢山の楽しい思い出を作ってあげたいと思います。同窓会への抱負は、竹早で学んだことを就職先で生かし、そこで学んだ事や反省したことを考えながら、活動していきたいと考えています。

中村 るい (令和4年3月卒業)

この度、理事となりました中村るいです。コロナ禍によりオンライン授業も多くあった竹早での2年間は本当にあっという間でしたが、同窓会理事として卒業後も母校と繋がりを持ち続けることができ、大変嬉しく思っております。保育者1年目というのは新たな経験ばかりで大変だと思っておりますが、そこで得た経験等を生かしつつ、少しでも同窓会のお力になれるよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度 竹早教員保育士養成所同窓会理事会組織

役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年
会長	清水 道代	S.57	理事	森 華代	H.15
副会長	福田多喜子	S.44	理事	井上 澄恵	H.16
副会長・養成所教員	中村香津美	S.55	理事	藤井 大輔	H.24
副会長	鳩山多加子	S.47	理事	岡本 映	H.25
副会長・会計・養成所教員	山口 直美	S.55	理事	梁本 友華	H.25
会計	岡川 洋子	S.36	理事	大廣 千秋	H.26
会計監査	小野寺萬亀子	S.38	理事	武井 彩香	H.27
会計監査	高原 泰子	S.46	理事	白井 勇哉	H.31
理事・養成所教員	小川貴代子	H.8	理事	根元 琴乃	H.31
理事	田中 靖子	S.33	理事	武井 愛香	H.31
理事	釜井 孝	S.39	理事	阿部奈緒美	R.2
理事	塚越アサ子	S.39	理事	木村 翼	R.4
理事	湯澤都与子	S.41	理事	神田 真緒	R.4
理事	清水百合香	S.55	理事	中村 るい	R.4
理事	田中 通子	H.8			

令和3年度 維持会費受付簿（敬称略）

令和3年3月31日現在

卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
S.27	下平喜代子	S.39	塚越アサ子	S.44	夏目 篤子	S.49	南部 昭子	S.55	鶴来恵美子	H.6	井関公美子
	北村たづ子		原 公子		福田多喜子		武藤 裕子		中田美由紀		佐藤めぐみ
S.28	梅沢 盛子		堀江 和子		本多三枝子		矢部美和子		中村香津美	H.8	宇野 佳織
S.29	臼田 澄		豆田 俊子		菘毛知恵子	S.50	東 智子		御手洗竹代		小川貴代子
	櫻段 玲子	S.40	岩崎千代子		八重櫻純子		井上千枝美		山口 直美		田中 通子
	慶徳 京子		川村美津子		山川美知子		内田登喜子	S.56	曾田 久子	H.13	菅家 直子
S.31	梅原美代子		木下美智代	S.45	赤坂 榮		大堀万里子		森田理恵子	H.15	熊谷 和彦
S.34	光岡恵美子		齋藤 和子		樫津小枝子	S.51	松岡 桂子	S.57	大松 輝美		森 華代
	平石 義子		滝口 幸子		大塚 敏子	S.52	大野みどり		加藤 悦子	H.16	富山 大志
	青木八重子		水野 信子		竹原 鈴子		金子智恵子		清水 道代	H.17	吉澤 裕司
S.35	今野 君江	S.41	五十嵐久子	S.46	金子真理子		佐々木佳美子		高橋美枝子	H.20	藤井 雅人
S.36	岡川 洋子		嶋 美恵子		熊谷 宣子		四宮 真弓		西川けい子	H.23	橋本 侑治
	菅原 照子		中村 時子		高原 泰子		中村 雅代		山崎 尚美	H.24	丸島 みぎ
	高橋 信子		鍋谷三貴子		八代 佳江		矢口由利子		渡邊 みさ	H.26	大廣 千秋
	水野 静子		湯澤都与子		山中かね子	S.53	新井 正江	S.58	野田 久美子	H.30	大木 亜萌
	吉村 和巳	S.42	坂本 静枝	S.47	安西 弥生		寺島由美子	S.59	森 貴子		若林富希子
S.37	岡田 福世	S.43	大野千恵子		大村 宏子		時任 和子	S.60	青柳 香代		以上 146名
	鈴木チトミ		坂本ふみ子		岡田 幸江	S.54	阿部 和子		高橋 慶子		
S.38	小野寺萬亀子		竹内三枝子		小倉きぬ子		大前 悦子		高橋 順子		
	小池 静枝		花岡千鶴子		鈴木 俊子		菊地 妙子	S.61	河辺 陽子		
	水岡 道子		布施 睦子		中川 幸子		福原 恵子	S.63	木村 登喜		
	直江 洋子	S.44	岩瀬 紀子		奈良脇芳子		松崎由美子	H.1	平野 恵子		
	福島 明子		菊池 芳江		藤株 光子	S.55	金子 一子	H.2	垣脇 史枝		
S.39	板倉喜久江		鈴木 恵子	S.48	梶川 徳子		黒沼 黄英	H.2	鈴木 陽子		
	鎌田 宣子		田辺イナ子		片寄 紀子		清水百合香	H.3	古俣 芳		
	櫻井能婦子		遠山 暢子		利根川久子		高山佐智子	H.5	金澤 信子		

令和3年度 竹早教員保育士養成所同窓会 会計報告

収入の部		支出の部	
会 費	644,000	1、事業費	247,629
利 息	629	(1)会議費	78,329
雑 収 入	0	(2)研修費	0
維持会費	647,000	(3)会報費	41,000
会費前受金	0	(4)入学祝品費	128,300
前年度繰越金	2,415,874	2、事務費	904,857
		(1)印刷費	41,028
		(2)消耗品費	17,675
		(3)事務費	100,000
		(4)交通費	142,200
		(5)通信費	603,954
		3、渉外費	20,766
		4、維持会費積立金	0
		5、予備費	0
		6、次年度繰越金	2,534,251
計	3,707,503	計	3,707,503
定期預金			6,449,000

【母校保育研究発表会について】

昨年度は1年ぶりに、在校生、教職員のみで実施いたしました。規模を縮小し、ビデオ発表と展示発表のみでしたが、来年度に繋げようと保育研委員を中心に全員で取り組みました。

今年度は令和4年12月24日（土）、25日（日）の2日間を予定しています。





「今も昔も」

布施 睦子（篠原）（S43 卒）

50 数年前に卒業、今回原稿依頼を受け改めて、今も昔も変わらない親子の会話を思い出しました。朝、「お母さん早く迎えに来てね」帰り「もっとゆっくり来てよ」園児の心の有様につい微笑み、細やかな幸せを感じてられるのも保育に携わる役得でしょう。昨今は皆様も活動内容に苦慮されていると思います。共に頑張りましょう。
（東京都文京区 福寿幼稚園長）

「みんなのおかげです」

浦井 順子（瀧）（H8 卒）

10 年のブランクがある私に有難い職場復帰のお誘いがありました。「もう無理だろう」と自信のない私と、「もう一度楽しかった現場に戻りたい」という私がありました。現在、復帰して5年目。コロナ禍という、経験したことのない中、残すべき伝統と新たな視点をもって見直していくことを一つ一つ精査しながら決めていく保育にやりがいを感じている毎日です。続けられる仕事、支えてくれる家族に感謝です。（東京都江東区 双葉幼稚園）

【事務局だより】

コロナ感染者数がやや下降傾向になってきました。まだまだ予断を許さない日常ですが、世の中が元の生活に戻す方向に動きはじめました。さて「ささぶね 36号」が昨年引き続き発行できましたこと喜びたいと思います。これからも同窓会会員の皆様のご協力に感謝し来年度へつなげていきます。今後ともよろしくお願いたします。

【事務局の仕事】

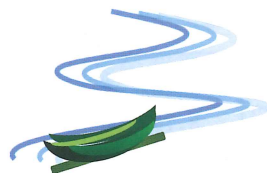
- ①会報「ささぶね」編集発行②会員名簿：管理、整理
- ③養成所関連事業協力④維持会費徴収のお願いと活用

【同窓会事務局】

≪開局日 毎週水曜日 10:00～15:00

〒112-0002 文京区小石川 4-1-16

TEL/FAX 03 (3813) 7188



「私の竹早、そして同窓会」

大場恵子（鈴木）（S54 卒）

竹早での2年間は多くの刺激を貰った学生生活でした。アルバイトで貯めたお金で自分のピアノを購入し、苦手な授業を克服したことも大切な思い出です。幼稚園での教員生活は、4年でしたが、今でも卒園児との交流が続いています。現在は母校の高校の同窓会で勤務しており同窓生と聞くとホットします。応援させていただきます。

「コロナ禍で変わる教育」

谷治 広次（H25 卒）

現在もコロナ禍で、教育業界は新しい教育スタイルに変わっていきました。ソーシャルディスタンス、黙食、マスクの着用やイベントの分散。様々なことを考えながら対応していきます。子ども達の園生活を今までと変わらないよう工夫しながら行うことで今まで以上の経験、成長を感じることができます。その中で子ども達の沢山の笑顔が明るい未来を示していると思います。

（東京都練馬区 練馬ひかり幼稚園）

【編集後記】

来年度こそは通常の生活に戻れるようにと願っておりましたが、母校では少しずつですがコロナ禍前の生活に戻りつつあります。今年度は新しい試みとして演奏会を企画いたしました。オンライン ZOOM で同時配信する予定です。直接または画面を通して皆様にお会いできることを楽しみに編集後記とさせていただきます。

ささぶね 第36号

発行日 令和4年6月17日

発行 竹早教員保育士養成所同窓会

代表者 同窓会長 清水 道代

印刷 株式会社 大應